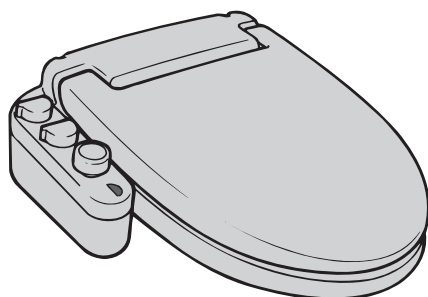
Shower toilet

取扱説明書

保証書別添

このたびは当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ
正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に、
大切に保管してください。

シャワートイレ U3E

CW-811ER 型・CW-810ER 型
CW-811EL 型・CW-810EL 型

袋:PE

説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、
当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

工事店様へのお願い

貴店名ならびに取付日を同梱の保証書にご記入の上、お客さまへお渡しください。

もくじ

各部のなまえ

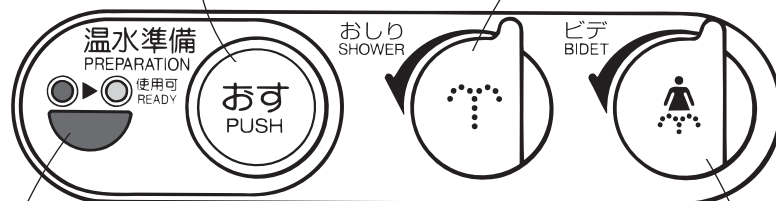
《各部のなまえ》

ラベル
便フタ
シャワートイレ本体
ノズル（おしり用）
ノズル（ビデ用）
給水（湯）管
便座
便器
給水（湯）止水栓
操作部

※上図はCW-811ER、810ERを示します。
CW-811EL、810ELは操作部が反対側になります。

《操作部のなまえとはたらき》

温水準備ボタン
おしり洗浄、ビデ洗浄の使用前に操作します。
(☞8ページ)

おしり
おしりを洗うときに使用します。
(☞9ページ)

表示窓
窓の色で温水準備が終了したことを知らせます。
(☞8ページ)

ビデ
ビデ洗浄のときに使用します。
(☞9ページ)

安全上の注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

警告 ・・・・ この表示を守らず誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う恐れが想定される内容を示します。

注意 ・・・・ この表示を守らず誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負うまたは物的損害のみが発生する恐れが想定される内容を示します。

⚠ ・・・・ この表示は「注意しなさい！」の記号です。（上記の『警告』、『注意』と併記して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

禁止 ・・・・ この表示は、してはいけない「禁止」の記号です。

指示実行 ・・・・ この表示は、必ず実行していただく「指示実行」の記号です。

⚠ 警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※ ヤケドやケガをしたり、故障・損害の恐れがあります。

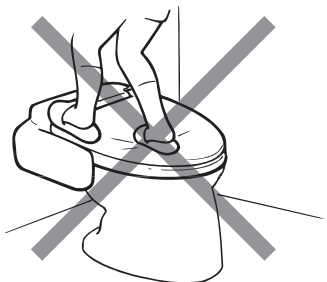
給湯管に荷重を加えたり、衝撃を与えないでください。
※ 熱湯が噴出してヤケドの原因になります。

禁止

ストレーナーの掃除をする際は、必ず止水栓を閉めて行ってください。
※ 止水栓を閉めないと、熱湯が噴出してヤケドをします。

止水栓のストレーナーを、緩めたり外したりしないでください。
※ 熱湯が噴出してヤケドをします。

⚠注意

便フタや本体カバーの上に乗らないでください。
※ 破損してケガをすることがあります。

プラスチック部のお手入れには、便座に使用できる洗剤以外 (トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾール) は使用しないでください。
※プラスチック部が割れてケガの原因になります。
※感電・火災の原因になります。

便フタにもたれないでください。
※ケガをしたり、破損したりすることがあります。

給湯管は高温になっています。金具の表面に直接肌を触れないでください。
※ ヤケドをする恐れがあります。

止水栓に手をかけたり、乗ったりしないでください。
※ 漏水し室内浸水の原因になります。

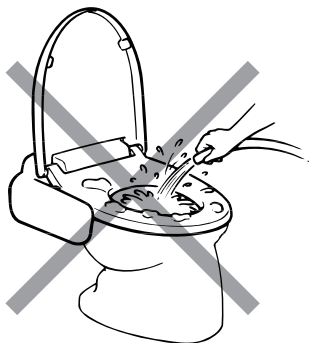
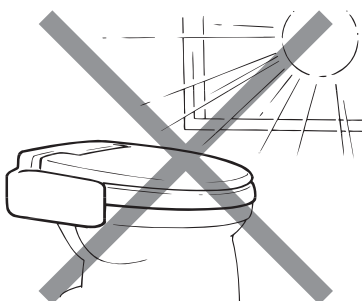
次のような方が使用されるときには、周りの人が転倒に注意してください。
〔お子さま、お年寄り、ご自分で座ることや立ち上がることができない方〕
※ ケガをしたり、破損したりすることがあります。

指示実行

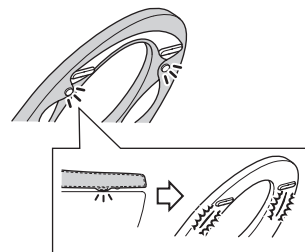
水道水以外に接続しないでください。
※ ぼうこう炎や皮膚の炎症、および機械内部の腐食により、故障の原因となります。

お取扱い上の注意

■故障を起こさないために守ってください。

水につけたり、水をかけないでください。
※内部の機械が腐食する恐れがあります。

直射日光が当たらないようにしてください。
※樹脂部や表示窓の色が変色することがあります。

便フタおよび便座の開閉は乱暴に行わないでください。
※割れたり、故障の原因となることがあります。

小さなお子さまや、お年寄り、身体の不自由な方が使用されるときは、間違った操作やあぶないことをしないように充分に注意してあげてください。

不適切な便フタカバー・便座カバーを取り付けないでください。
※他社市販品のご使用にあたっては、当社では責任を負いかねます。お客さまの責任でご判断ください。
※便座カバーのボタン部分と便器とがぶつかり、便座が割れる場合があります。
※着座センサーにカバーが掛かり、着座センサーが入りっぱなしになります。これにより脱臭ファンが回りっぱなしになったり、便座が冷たくなることがあります。
※カバー類をまき込み、便フタが開ききらず倒れてくる場合があります。

タバコなどの火気を近づけないでください。
※破損の原因になります。

プラスチック部に、トイレ用消臭剤をかけないように注意してください。
かかった場合は、すぐにふき取ってください。
※光沢が無くなることがあります。

本体・便座・便フタなどのプラスチック部を乾いた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。
※傷つきの原因になります。
詳しいお手入れ方法は 11 ページをご覧ください。

ご使用中にシャワーが出ないなど普段と異なる動作をしたら、ただちに使用をやめて、お求めの取扱店または LIXIL 修理受付センターにご連絡ください。

注意 このシャワートイレ U3E は、寒冷地仕様ではありません。凍結の恐れがある場合は取り付けないでください。

特長

快適なトイレ空間創りをお手伝いするシャワートイレ U3E。このシャワートイレは、次のような特長を備えています。

■バスルームでも使えます。

電気をいっさい使用しない構造なので、コンセントも電池も必要ありません。バスルームなど、湿気の多いところにも設置できます。

■手間いらずで経済的。

電気を使用していないので、電気代や電池代がかからず、経済的です。

■おしりを清潔に。おしり洗浄

温水がシャワー状になっておしりを洗います。おしりのほぼ真下からシャワーが出ますので洗浄力に優れ、しかも感触がとてもソフト。おしりを清潔にすると同時に適度な刺激を与え、血行を促すマッサージ効果もありますので、便秘や痔疾の方には特におすすめします。(☞ 9 ページ)

■やさしいビデです。ビデ洗浄

女性専用のシャワー洗浄です。女性のデリケートな部分を温かいシャワーがソフトに洗うため、ビデに慣れていない女性でも安心して使用できます。
小用の後や汗をかいたとき、または生理中、妊娠中、出産後など、いつも清潔に保て、不快感をやわらげます。(☞ 9 ページ)

■お手入れ簡単。便フタワンタッチ着脱

狭い場所はお手入れがたいへん。でも、このシャワートイレは便フタが簡単に外せます。しかも便座と本体のすき間が広くてお手入れラクラク。(☞ 13 ページ)

■清潔。抗菌樹脂 (KILAMIC) 採用

ノズルと肌に直接触れる便座、便フタ、本体カバー、ダイヤル、ボタンに抗菌樹脂を採用しました。
抗菌製品技術協議会の抗菌製品規格 SIAA に適合した製品です。
KILAMIC 抗菌商品は、経済産業省と抗菌製品技術協議会(SIAA)の推進によって抗菌 JIS 規格(JISZ2801)から ISO 規格(ISO22196)になりました。

■便座と便フタがやさしく閉じる。スローダウン機構

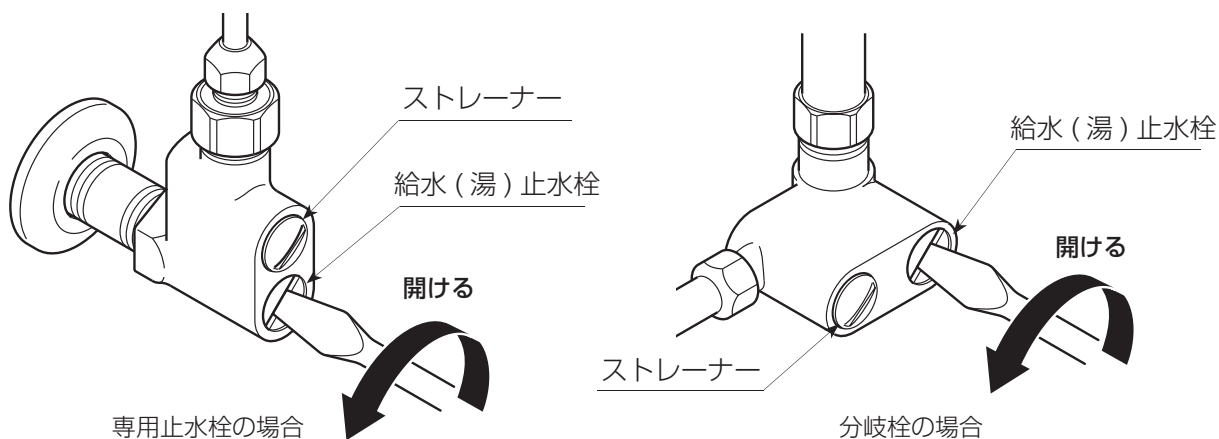
便座と便フタがゆっくり閉じるスローダウン機構を採用しているので、不快な衝撃音をやわらげます。

お使いになる前に確認してください

シャワートイレを便器に設置し、はじめて使用される前に必ず下記の項目を確認してください。

止水栓は開いていますか？

給水止水栓と給湯止水栓が開いていることを確認してください。
もし、閉まっていたら反時計回りに回して開けてください。

⚠ 警告

止水栓のストレーナーを、緩めたり外したりしないでください。
※ 熱湯が噴出してヤケドをします。

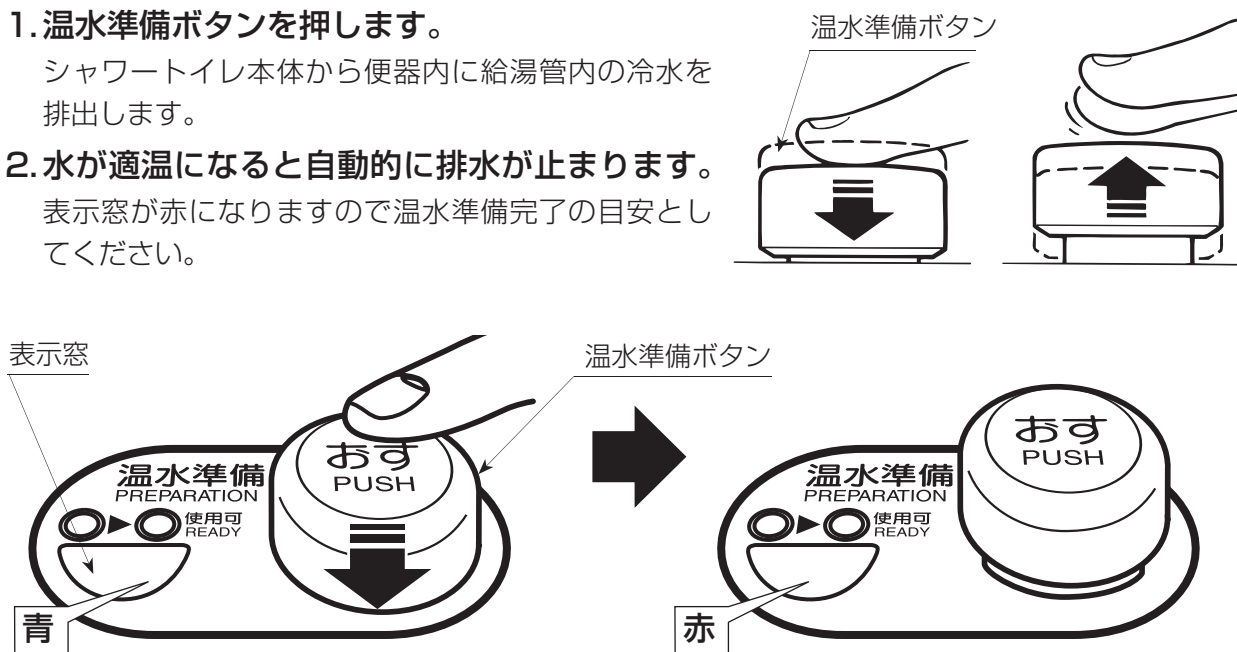
禁止

試運転を行ってください。（試運転 1）

1. 温水準備ボタンを押します。

シャワートイレ本体から便器内に給湯管内の冷水を排出します。

2. 水が適温になると自動的に排水が止まります。

表示窓が赤になりますので温水準備完了の目安としてください。

※水の排出を途中で止めたい場合は、温水準備ボタンを手で引き上げてください。

試運転つづき（試運転 2）

3. おしりダイヤルを回します。

本体からノズルが伸びてきたら先端に手をかざしてシャワーを受け止めます。

4. シャワーが温かいことを確認します。

5. ダイヤルを回す角度で、シャワーの強さがかわることを確認します。

矢印の方向に回すほど強くなります。

6. 確認後、おしりダイヤルから手を離します。

おしりダイヤルが元の位置に戻り、シャワーが止まります。

7. ビデダイヤルも同じように確認します。

※洗浄中、ノズル付近から少量の水が排出されますが、構造上必要なもので異常ではありません。

ご使用方法

《操作は簡単です》

■温水準備操作（シャワーを適温にします）

1 温水準備ボタンを押します。

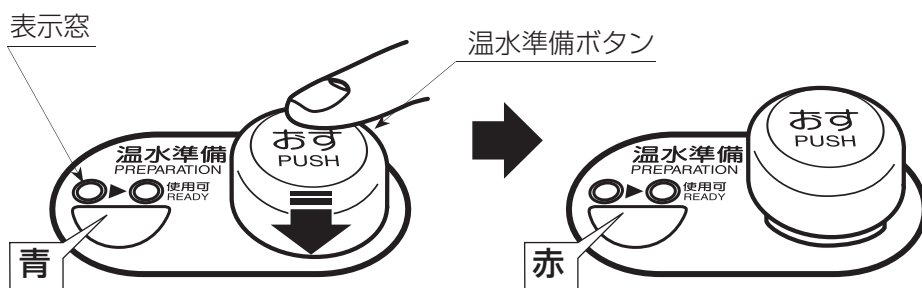
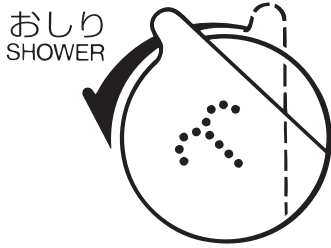
シャワートイレ本体から便器内に給湯管内の冷水を排出します。

2 水が適温になると自動的に排水が止まります。

表示窓が赤になりますので温水準備完了の目安としてください。

注意

おしり洗浄やビデ洗浄の前に温水準備操作を行ってください。温水準備操作をせずにおしり洗浄やビデ洗浄を使用しますと、はじめは冷水が噴出します。

表示窓
温水準備ボタン
温水準備
PREPARATION
使用可
READY
おす
PUSH
青
赤

※水の排出を途中で止めたい場合は、温水準備ボタンを手で引き上げてください。

温水準備操作について

おしり洗浄やビデ洗浄のシャワーは、水道水と給湯管のお湯を混合して適度な温水にしています。このため、お湯を使わないでいると、給湯管内のお湯が冷めてしまい、おしり洗浄・ビデ洗浄時に最初は冷たい水が噴出します。
温水準備操作とは、温水準備ボタンを押すことによって、給湯管内に必要なお湯を得るまで、冷たい水を便器内に排出する操作です。
表示窓の色が赤色にかわったら適温になった印です。赤色になってからおしり洗浄またはビデ洗浄をご使用ください。

■おしり洗浄（おしりの洗いかた）

3 おしりダイヤルを回します。

局部周辺に付着した汚物を洗い流す機能です。
シャワーが出ておしりを洗います。

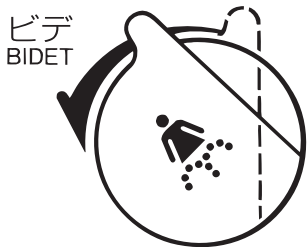
※矢印の方向に回すほどシャワーが強くなります。

4 シャワーを止めるときはおしりダイヤルを戻します。

シャワーが止まります。

注意

- おしり洗浄・ビデ洗浄は、座って操作してください。
  ※ 立ったままでは、シャワーが噴出して衣服をぬらす恐れがあります。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
  ※ 常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

参考

〈便秘の方へ〉
用便をする前に洗浄強さを多少強めにして肛門部周辺をマッサージしますと、シャワーの軽い刺激により自然なお通じが期待でき、便秘解消に優れた効果を発揮します。

〈痔疾の方へ〉
洗浄強さを多少弱めに調節してご使用ください。便秘の場合と同じように用便前にマッサージすると、無理のない感じでご使用できます。

■ビデ洗浄（ビデとしての使いかた）

3 ビデダイヤルを回します。

局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
シャワーが出て女性のデリケートな部分を洗います。

※矢印の方向に回すほどシャワーが強くなります。

4 シャワーを止めるときはビデダイヤルを戻します。

シャワーが止まります。

注意

- ビデ洗浄はあくまでも洗浄用なので避妊の効果はありません。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
  ※ 常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

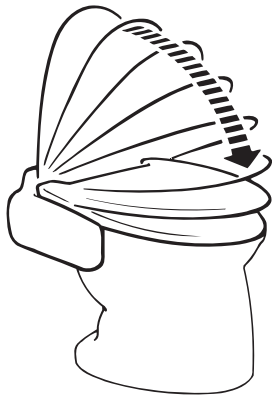
参考

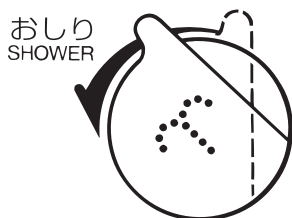
女性専用のビデ洗浄です。
女性のデリケートな部分を温かいシャワーがソフトに洗うため、ビデに慣れていない女性でも安心してご使用できます。
小用の後や汗をかいたとき、また生理中、妊娠中、出産後などに使用しますと、不快感をやわらげます。

※ ノズルオートクリーニングについて
おしり・ビデ洗浄の前と後に自動でノズルを洗うノズルオートクリーニング機能が付いています。

《知っておいていただきたいこと》

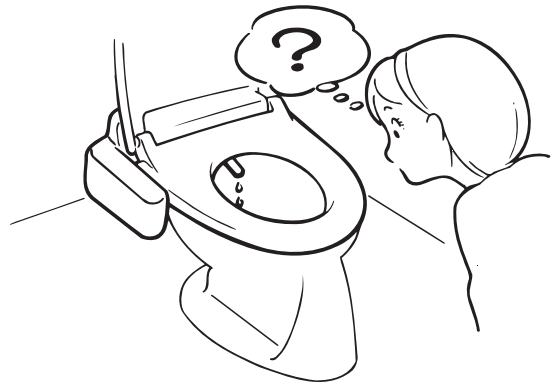
ゆっくり閉じる便座・便フタ。

便座・便フタには、あやまって倒したときなどの衝撃をやわらげるため、ゆっくりと閉じるようにスローダウン機構が装備されています。
ただし、強引に閉じると故障の原因になることがありますのでご注意ください。

シャワーが出ないと思ったら？

おしりまたはビデダイヤルの回す角度が小さいと、水圧によってはシャワーが出ない場合があります。
このようなときは、徐々にダイヤルを回して洗浄強さを強くしてください。
また、お風呂や洗面所などでお湯を多量に使用しているとシャワーが弱かったり、出なくなる場合があります。

便器のお手入れについて

便器（陶器部）のお手入れには、中性洗剤をお使いください。
塩素系洗剤・酸性洗剤消毒を使用すると、気化したガスにより、シャワートイレが故障・破損する恐れがあります。

ノズルの付近から出る水は？

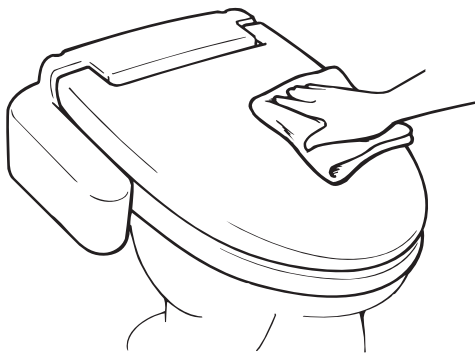
- 洗浄の前後にノズル付近から水が出ますが、これはノズルをクリーニングするための水です。
- 洗浄後、ノズルがもとの位置に戻ってから数分間、水滴が落下することがありますが、これはノズル内の残留水が自然に排水されているものです。
- 温水準備ボタンを押すとしばらく水が出ますが、これは給湯管内の冷たい水を排出するためです。

温かいシャワーの温度は？

- シャワーの温度は、サーモスタットバルブによって約 38℃に調節されています。
- お湯を使わないでいると、給湯管内のお湯が冷めてしまい、おしり洗浄・ビデ洗浄時に冷たいシャワーが出ます。
  必ずおしり洗浄・ビデ洗浄の前に温水準備操作を行ってください。

ご使用方法

お手入れ方法

《日頃のお手入れ》

便座や便フタ・カバー類（プラスチック部）のお掃除のしかた

● **柔らかい布で水ぶきをしてください。**

汚れは放っておくと落ちにくくなりますので、こまめに水ぶきをしましょう。
また、水ぶきは静電気を防ぎます。静電気はホコリを引き寄せ、黒く汚れる原因になります。

● **お手入れには当社純正のシャワートイレお掃除クリーナまたはトイレ用おそうじティッシュ（別売品）をおすすめします。**

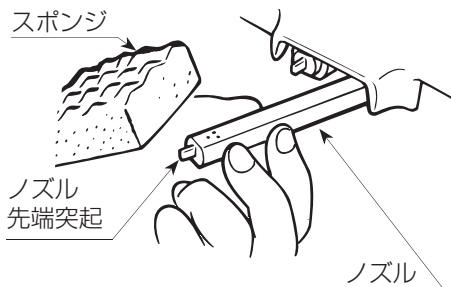
市販の便座用洗剤なども使用できますが、中には適さない製品があります。ご不明な点は洗剤メーカーに確認してから使用してください。
別売品の購入方法については 21 ページをご覧ください。

※ このシャワートイレは、便フタが簡単に外せます。（☞ 13 ページ参照）

注意 **乾いた布やトイレットペーパーでふかないでください。**
※ 傷つきの原因になります。

ノズルのお掃除のしかた

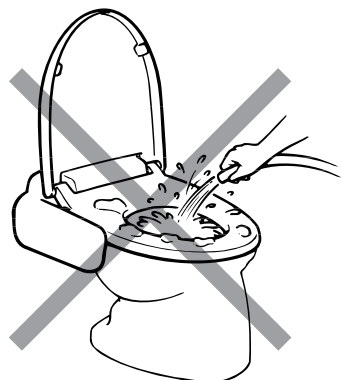
ノズル先端の突起を指でつまんで引き出し、シャワーが噴出する穴が汚れていたらスポンジなどを当てて掃除してください。

ノズルを無理に引っ張ったり、曲げたりしないでください。

⚠ 注意

プラスチック部のお手入れには、便座に使用できる洗剤以外 (トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾール) は使用しないでください。

※プラスチック部が割れてケガの原因になります。
※感電・火災の原因になります。

注意

水につけたり、水をかけないでください。
内部の機械が腐食する恐れがあります。

止水栓・銅管のお掃除のしかた

止水栓や銅管などのメッキ金具は、ミシン油やカーワックスなどをしみこませた布でふくと、美しい輝きを保てます。

⚠ 警告

給湯管に荷重を加えたり、衝撃を与えないでください。
※ 熱湯が噴出してヤケドの原因になります。

⚠ 注意

給湯管は高温になっています。金具の表面に直接肌を触れないでください。
※ ヤケドをする恐れがあります。

※抗菌部位について

ノズル・便座・便フタ・カバー・ダイヤルに抗菌樹脂を採用しています。

※ KILAMIC 抗菌商品について

- KILAMIC 抗菌商品は , 商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、ホコリ・油膜などが表面を覆った場合には、十分な抗菌効果を発揮できないことがあります。
- KILAMIC 抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、細菌が全くなくなるわけではありません。従って感染などが防げるわけではありません。
- 抗菌製品技術協議会の抗菌製品規格 SIAA に適合した製品です。
  KILAMIC 抗菌商品は、経済産業省と抗菌製品技術協議会（SIAA）の推進によって抗菌 JIS 規格（JISZ2801）から ISO 規格（ISO22196）になりました。

《定期的な部品交換のお願い》

摩耗劣化する部品交換のお願い

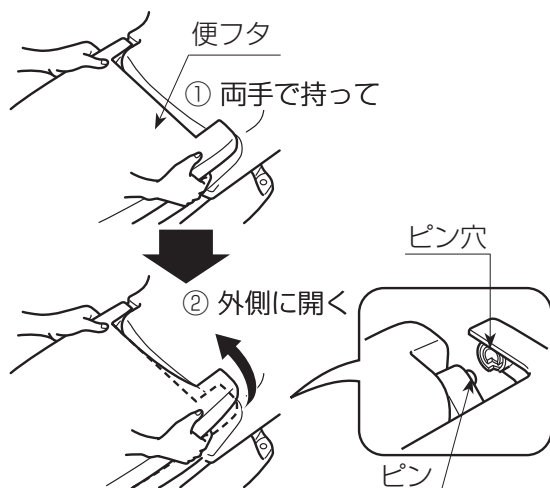
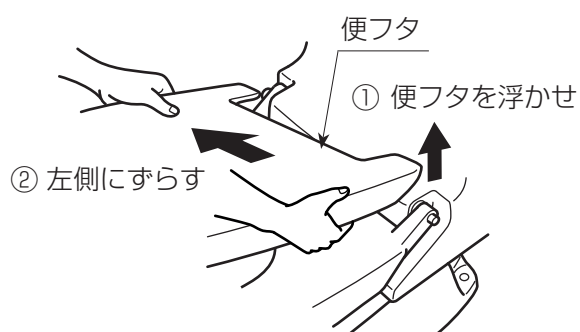
- 部品が摩耗・劣化すると水漏れ等の原因になりますので交換が必要です。
- 摩耗劣化する部品の例
  例）止水弁、温水タンク、洗浄ノズル、便座、便フタ、スローダウン、電動開閉ユニット、
  温風ファン、脱臭ファン、部屋暖房ファン等
- 部品の交換については、お求めの取扱店または LIXIL 修理受付センターにご依頼ください。
  製品状況により、摩耗箇所以外の部品交換も必要な場合があります。

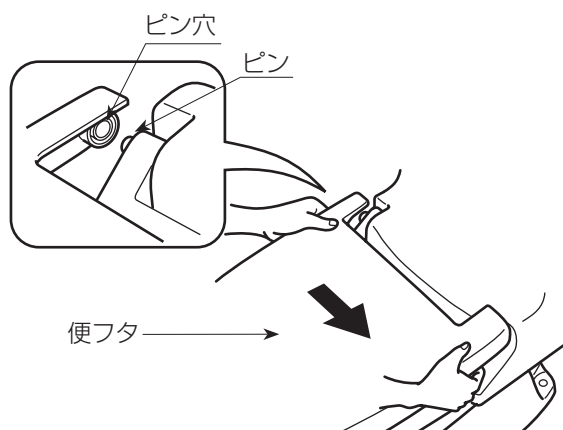
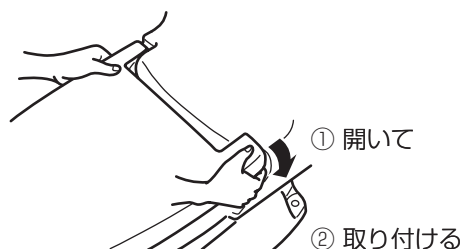
〈定期的な点検・部品交換の目安〉

お手入れ方法

#《便フタの外しかた（便フタまわりの隠れた部分の掃除）》

1 便フタの外しかた

1. 便フタを両手で持ち、右側を外側に開くように上げて、ピンからピン穴を外します。

2. 便フタを浮かせて左側にずらし、便フタを外します。

2 便フタの組み付けかた

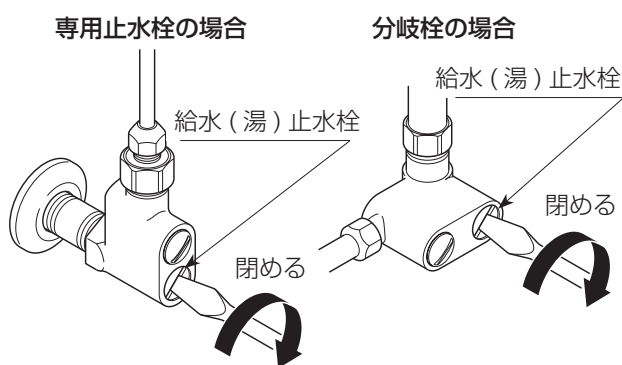
1. 便フタ左側のピン穴と本体左側のピンを合わせて差し込みます。

2. 便フタ右側のピン穴を外側に開き、ピン穴とピンを合わせて、便フタを取り付けます。

注意

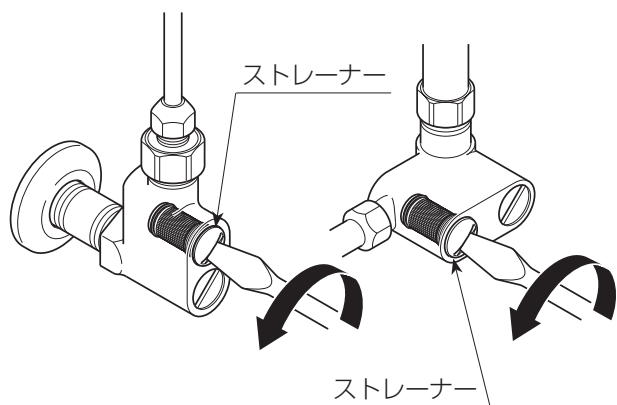
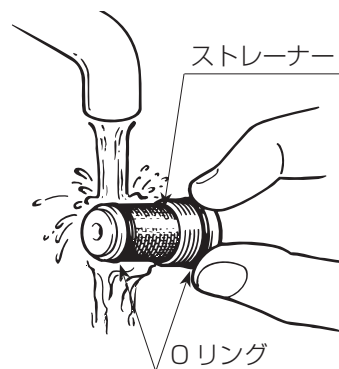
- 便フタに無理な力を加えないでください。
  ※ 破損する恐れがあります。
- 便フタを外した状態で便座を開かないでください。
  ※ カバーや便座にキズが付いたり破損する恐れがあります。
- 便フタを外したまま使用しないでください。

《シャワーが弱くなってきたなと思ったら》

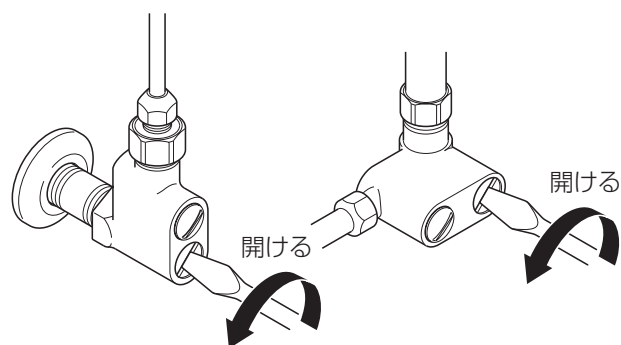
シャワートイレを長期間使用してシャワーの勢いが弱くなりはじめたら、以下の手順でストレーナーの掃除を行ってください。（目安としては 2 年に 1 回程度です。）

ストレーナーの掃除方法

1. 両方の止水栓をしっかり閉めます。

2. ストレーナーを回して外します。

※ このとき少量の水がこぼれますので、ぞうきんなどを下に置いてください。

3. ストレーナー部や O リング部に付いているゴミを洗い流して完全に取り除きます。

4. ストレーナーを確実に取り付け、止水栓を開きます。

※最後に必ず試運転を行ってください。

お手入れ方法

⚠ 警告

ストレーナーの掃除をする際は、必ず止水栓を閉めて行ってください。

※ 止水栓を閉めないと、熱湯が噴出してヤケドをします。

⚠ 警告

止水栓のストレーナーを、緩めたり外したりしないでください。

修理を依頼される前に

《故障かなと思ったら》

簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。
確認しても故障が直らない場合は、お求めの取扱店または LIXIL 修理受付センターにご相談ください。

現　象	原　因	処　置
シャワーが出ない	止水栓が閉じている。	止水栓を反時計回りに回します。（☞ 6 ページ）
	ストレーナーが目詰まりしている。	ストレーナーの掃除をします。（☞ 14 ページ）
	お風呂や洗面所などで多量のお湯を使用している。	他の使用を一時中断します。
温水準備の排水が止まらない	温水準備機能に不具合が生じている。	温水準備ボタンを引いて排水を止め修理を依頼してください。
シャワーが温かくない	給湯管内のお湯が冷めている。	温水準備操作を行います。（☞ 8 ページ）
シャワーが熱い	温水機能に不具合が生じている。	修理を依頼してください。

安全・安心にお使いいただくために

温水洗浄便座は、長期間ご使用いただくうちに経年劣化により事故に至る恐れがあります。
また、故障したままご使用を続けると製品事故に至る可能性がありますので、故障の場合はすぐにご使用を中止し、販売店、工事店または LIXIL 修理受付センターまでご連絡ください。

1. 所有者登録のお願い

シャワートイレを安全かつ安心してお使いいただくために、製品安全や保守に関わる情報をご提供できるよう、所有者登録をお願いしております。
所有者登録のお手続きは、Web でのご登録となります。
詳しくはご購入時にお渡しの「保証書・所有者登録のお願い」をご覧ください。

※ ご登録等をされるときには、便フタ裏または製品本体に貼ってあるシールが必要となります。決してはがさないようにしてください。

2. セルフチェック項目

シャワートイレの日常的な安全点検は、ご自身でも行うことができます。
下記のチェック項目をもとに、定期的な点検をお願いいたします。
点検をしていただいても故障が直らない場合や調子が悪い場合は、LIXIL 修理受付センターにご相談ください。

温水洗浄便座セルフチェック表

製品を末長くお使いいただくために、下のチェック項目により、定期的な点検をお願い致します。

セルフチェックを行う前に、シャワーなどの各機能が正常に作動するか確認してください。

1つでも該当する場合

次のような症状は、ケガや商品の故障の原因になります。
また、室内浸水の原因にもなります。
止水栓を閉めて、直ちに販売店か工事店または LIXIL 修理受付センターまでご連絡ください。

	点検目安※	実施日					
便座 便座や本体に異常がある状態で使用を続けると、ケガや商品の故障の原因となります。							
❶ 本体や便座にひびや割れがありませんか? ゴム足は外れていませんか?	年2回以上	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /
❷ 便座の開閉はスムーズですか?便座のガタツキはありませんか?	年2回以上	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /
水漏れ 本体や止水栓まわりから水漏れしている状態で使用を続けると、室内浸水の原因となります。							
❸ 水漏れがありませんか? 同時に、ロータンクの中の金具や浮き玉の動き、洗浄ハンドルの戻りなど、不具合がないことを確認してください。	年2回以上	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /

※点検目安は弊社お勧めの期間です。

セルフチェックを行う前に、本ページの温水洗浄便座セルフチェック表の部分をコピーしてお使いください。

3. 点検の修理、お申し込みは

LIXIL修理受付センター

TEL 0120-179-411
FAX 0120-179-456

受付時間9:00～20:00（365日受付）
ホームページアドレス　http://www.lixil.co.jp/support/

4. 製品の長期使用に関する本体表示について

(本体への表示内容)

●経年劣化により事故に至る恐れがあることをお知らせするために、本体に以下の内容の表示をしております。

■製造年（本体に西暦４桁で表示してあります。）

警告	**【想定安全使用期間】10 年** 想定安全使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化によるケガ等の事故に至る恐れがあります。

（想定安全使用期間とは）

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で適正な取扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として想定されています。

この想定安全使用期間は無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を補償するものではありません。

■標準使用条件

環境条件	**電圧・周波数**	AC100V・50/60Hz	機器の定格電圧・周波数による
	温度	20℃	JIS A4422 による
	給水温度・給水圧	15℃・0.2MPa	JIS A4422 による
負荷条件	**定格負荷**	製品仕様による標準設置状態	JIS A4422 による
想定時間	４人家族（男性２人、女性２人）において、大便：１回／日・人、小便男性：４回／日・人、小便女性：４回／日・人の使用回数で、一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ 15 秒間とする。		JIS A4422 による
取扱維持管理	取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている。		

参考

経年劣化について
「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生じる劣化をいいます。

アフターサービス

1. 修理を依頼される前に

商品が故障したら「故障かなと思ったら」（15 ページ）を参照してください。
それでも故障が直らない場合は、お求めの取扱店または LIXIL 修理受付センターにご相談ください。
なお、不具合でなくても下記の場合はご相談ください。

●取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合

上記の場合、そのままにしておくと思わぬ事故につながる恐れがあります。必ずご相談ください。

⚠ 警告

修理技術者以外の人は、分解したり修理・改造は行わないでください。
※ 感電・火災・ケガの原因になります。

分解禁止

2. 保証書をご覧ください

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。
記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から 2 年間です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3. 修理を依頼されるとき

■保証期間中の修理

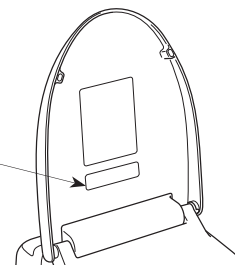
修理に際しては、必ず保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

■保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
料金の内訳は、技術料＋出張料＋部品代です。

■連絡していただきたい内容

1. ご住所・ご氏名・電話番号
2. 品名・品番・色番・製造番号
（便フタ裏または製品本体に貼ってあるシールをご覧ください。）
3. お取付日（保証書をご覧ください。）
4. 故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく）
5. 訪問ご希望日

※ ご登録等をされるときには、便フタ裏または製品本体に貼ってあるシールが必要となります。決してはがさないようにしてください。

4. 補修用性能部品の最低保有期間

シャワートイレの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後 6 年です。
点検・修理の申し込みの際にお問い合わせください。
保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますのでご了承願います。
※ 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 定期点検のおすすめ

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。

●ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、お買い上げより 3 年たったもの
●温泉地域および海岸付近等、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの

定期点検については、LIXIL 修理受付センターまでご相談ください。
点検料金の内訳は、点検料（技術料）＋出張料＋部品代（交換した場合）です。

6. 商品についての使い方・お手入れ方法等のお問い合わせは

お客さま相談センター

TEL 0120-179-400
FAX 0120-179-430

受付時間 平日 9:00～18:00
土・日・祝日 9:00～17:00
(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

※ フリーダイヤルは、携帯電話･PHS･IP電話などでは
ご利用になれない場合がございます。
下記番号をご利用ください。
TEL：0562-40-4050
FAX：0562-40-4053

7. 商品についての修理のご依頼は

LIXIL修理受付センター

TEL 0120-179-411
FAX 0120-179-456

受付時間9:00～20:00（365日受付）
ホームページアドレス　http://www.lixil.co.jp/support/

アフターサービス

■延長保証について

通常、保証期間は 2 年間ですが、「所有者登録」されますと無料でさらに延長されます。
Web でご登録いただいた場合のみ 1 年間延長され、計 3 年間保証となります。
※ 詳しくはご購入時にお渡しの「保証書・所有者登録のお願い」をご覧ください。

仕様

タ イ プ		CW-811ER, 810ER, 811EL, 810EL
商 品 寸 法		CW-811ER, 810ER：幅 450 X 奥行 510(標準)・540(大型) X 高さ 127 CW-811EL, 810EL ：幅 460 X 奥行 510(標準)・540(大型) X 高さ 127
商 品 質 量		約 4.5 kg
給 水 方 式		水 道 直 結 式
給 湯 方 式		給 湯 配 管 直 結 式
適 応 水 質		水 道 水
使用給水（給湯）圧範囲		**0.059 ～ 0.588MPa ｛0.6 ～ 6.0kgf/cm^2｝** **但し、給水圧≧給湯圧で湯水の圧力差** **0.147MPa ｛1.5kgf/cm^2｝以内**
使用給湯温度範囲		45 ～ 70 ℃
おしり・ビデ洗浄	ノ ズ ル	おしり・ビデ専用 オートスライド式
	ノ ズ ル 穴	おしり用 Φ 1.0 X 3 ビデ用 Φ 1.2 X 4
	おしり洗浄吐水量	0 ～ 1.3 L/ 分
	ビデ洗浄吐水量	0 ～ 1.3 L/ 分
	温水温度制御方法 ・制御温度	サーモスタットバルブ方式・約 38℃
	安 全 装 置	高 温 遮 断 装 置
その他の機能		●便座・便フタスローダウン ●便フタワンタッチ着脱機構

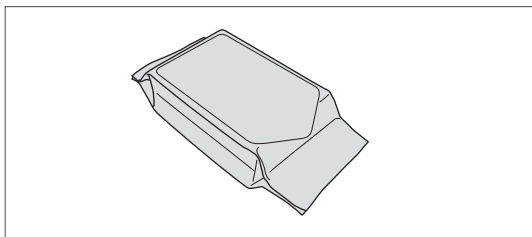
注意 この商品は、日本国内向け仕様です。海外での使用は、おやめください。

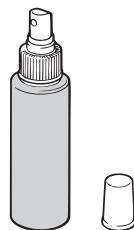
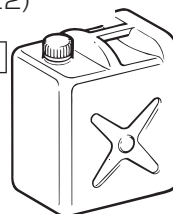
別売品のご案内

当社では、快適なトイレ空間造りのお手伝いとして、シャワートイレのメンテナンス用品をはじめとする、別売品を用意しております。

別売品について

■トイレ用おそうじティッシュ
４個セット 品番：CWA-36-4SET
12 個セット 品番：CWA-36-12SET

樹脂を傷めず、除菌効果に優れたトイレ専用ウェットティッシュです。
使用後、便器にそのまま流せます。
(☞ 11 ページ)

■シャワートイレお掃除クリーナー
（品番：CWA-20）
■シャワートイレお掃除クリーナー（業務用）
（品番：CWA-22）

樹脂を傷めないスプレー式シャワートイレ専用洗剤です。シュッと吹きかけて、ただふき取るだけ。
脱臭剤配合で便器にもご使用になれます。(☞ 11 ページ)

別売品の購入方法

● 直接、購入される場合

当社商品の販売店でお求めください。

● 宅配サービスをご利用される場合

宅配サービスでは送料が別途必要となります。

・ お電話にてご注文いただく場合
LIXIL パーツショップ水廻り部品販売窓口へご連絡ください。
[ご注文フリーダイヤル]
電話番号　0120-126-015
受付時間　9：00 ～ 17：00（土・日・祝日・夏期・年末年始の休みは除く）

・ インターネットにてご注文いただく場合
[ホームページアドレス]
http://inax.lixil.co.jp/aftersupport/sales/index.html
（インターネットではお取扱いしていない商品もございます。あらかじめご了承ください。）

商品のお問い合わせは
お客さま相談センターへ

TEL 0120-179-400
FAX 0120-179-430

受付時間　平日　9:00～18:00
土・日・祝日　9:00～17:00
(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・IP電話などではご利用になれない場合がございます。
下記番号をご利用ください。
TEL：0562-40-4050
FAX：0562-40-4053

修理のご依頼は
LIXIL修理受付センターへ

TEL 0120-179-411
FAX 0120-179-456

受付時間　9:00～20:00（365日受付）

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。
個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

年	月	日	損傷と処置	サービス担当者

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス　http://www.lixil.co.jp/

GCW-1045J(13091)